

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 全身麻酔中のトラネキサム酸投与と術後けいれんに関する後方視的研究』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 麻酔科 職位・氏名 教授・小竹良文

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院麻酔科では、過剰な出血を予防するための薬剤であるトラネキサム酸投与と術後発生するけいれんの関連を明らかにすることを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、手術中の止血機能を維持するための薬剤であるトラネキサム酸の適切な投与方法を解明することにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者: 2012年5月～2019年12月までに東邦大学医療センター大橋病院麻酔科において、全身麻酔中にトラネキサム酸という止血薬の投与を受けた方

方 法: 療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

試料は用いません。

情報として情報: 病歴、全身麻酔中および集中治療室入室中のけいれんおよび出血事象の発生状況、個人情報 等を用います。

【外部への試料・情報の提供】

外部への試料・情報の提供は行いません。

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 麻酔科

教授・小竹良文

電話 03-3468-1251 内線 7607